



井口台小だより

平成 29 年度
6 月号

<http://cms.edu.city.hiroshima.jp/weblog/index.php?id=e0944>

「一生懸命」に価値がある

運動会が間近にせまってきました。子どもたちは約一か月間、一生懸命練習に取り組んできました。各学年の表現では、始めは自分がどこに並んでいいかも分からない状態から、今では全員で動きをそろえた完成度の高い演技を目指そうとしています。団体競技や徒競走でも、練習で何度か勝ったり負けたりを繰り返す中で、勝ちたいという思いが強くなっていることでしょう。ここ数日の厳しい暑さにもかかわらず、子どもたちの表情にはやる気と自信があふれています。

子どもたちが頑張る姿、一生懸命な姿は、見ていて美しいと思います。勉強を一生懸命する姿、一生懸命掃除や仕事をする姿など、そのプロセスが大事だということを子どもたちから教えてもらうことも多いのです。運動会は、「一生懸命」に価値があります。演技で全員が力と心を合わせて頑張る姿、失敗しても最後まで走る姿、係の仕事や応援を頑張る姿に、保護者や地域の皆様の大きな拍手と声援をお願いいたします。



《6年生の騎馬戦練習の様子》



《リレー練習の様子》

【命を守る学習会】 5月12日（金）

2校時（1～3年生）・3校時（4～6年生）

本年度も井口台地区青少年健全育成連絡協議会の皆様に来ていただき、「命を守る学習会」を行いました。1～3年生では、知らない大人が道を聞くふりをして車に連れ込もうとする不審者について、また、4～6年生では、SNSで知り合った子どもが、実は大人だったという設定で、やはり子どもを連れ去ろうとする不審者について劇で演じていただき、どうすれば防げるのかをみんなで考えました。



劇の後、広島西警察署生活安全課の大元様に、実際にどのような事案があるのか、また、どのように身を守ればよいかを具体的に教えていただきました。この学習会を通して、子どもたちは命を守る大切さに改めて気づくことができたことでしょう。

「い・か・の・お・す・し」についても、再度みんなで確認しました。ご家庭でも話題にしてください。
↓《学校安全 Wdb の HP より》



【授業の様子から】

各教室を訪ねると、笑顔で挨拶をしてくれます。そして、すぐに集中して学習の続きをする子どもたちです。これからも授業を大切に、支持的風土のもと、けじめをもった学級作りを続けていきたいと思っています。

右の写真は地図を見て作業をしている3年生の様子です。暑い日でしたが、とても集中して学習していて感心しました。



【5月の防犯ブザー所持率】

「子ども安全の日」に実施している防犯ブザー所持率をお知らせします。

1年生	100%	2年生	96%	3年生	92%
4年生	89%	5年生	96%	6年生	64%

5月の平均所持率は 89% でした。

前回、91%でしたので、少し減っています。防犯ブザーが犯罪から身を守ることに有効であることを「命を守る学習会」でも教えていただきました。ご家庭でも声をかけてくださいますようお願いいたします。
《裏面もご覧ください》